

「共に生きる② 強い者、弱い者」

1. はじめに

- ・あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。12章1節
- ・この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなはち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。12章2節
- ・強い者、弱い者
 - ・正しい聖書理解と新しい人間関係
 - ・14章との関連
 - ・あなたがたは信仰の弱い人を受け入れなさい。その意見をさばいてはいけません。

2. 本文

- ・1節 わたしたち力のある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。自分を喜ばせるべきではありません。
 - ・隣人の霊的成長を助ける。(隣人の徳を高める) 2節
 - ・イエスのように 3節「あなたをそしる人々のそしりは、わたしの上にふりかかった。」
 - ・聖書の与える忍耐と慰めによって、望みを抱かせるため 4節
 - ・聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。
- II テモテ 3：16
- ・7節 キリストが神の栄光のために、私たちを受け入れてくださったように、あなたがたも互いに受け入れなさい。
 - ・割礼のある者の僕となられた 8節
 - ・異邦人も、あわれみのゆえに、神をあがめるようになるため 9節
 - ・神の御旨とは何か。
 - ・13節 どうか、望みの神が、あなたがたを、望みにあふれさせてくださいますように。
 - ・信仰によるすべての喜び ・平和 ・聖霊の力によって
 - ・キリストのからだ

3. まとめ

- ・イエスの共同体
 - ・①わたしの兄弟たちよ。あなたがた自身が②善意にあふれ、③すべての知恵に満たされ、④また互いに訓戒し合うことができることを、⑤この私は確信しています。(14節)
 - ・「聖徒の交わりを信じる」とは何を信じるのか。聖徒の交わりとは何か。
 - ・神学によって一致
 - ・フェローシップ(交わり)とお互いの言葉の意味するものの理解が必要。
 - ・イエスにあって一つになる
 - ・イエスの共同体が必要。それは、新しい共同体です。